



大野 則男 議員

## 庁舎供用開始後と子育て

### 質問

平成24年4月に、組織機構改革見直し計画書が出され、その中で、実施時期は増築棟完成時と聞いているが、なぜ進まないのか、統合庁舎が完成する今、住民に今以上にサービス提供を感じてもらえるように、28年3月と言わず、半年でも3カ月でも早く進めないか。

### 総務部長

当初の結果から約1年遅れることになり、25年に日永新市長が就任し、さらに時代の変化もあり、28年3月の庁舎

統合を目的に、再度組織、機構を見直している。

### 質問

統合庁舎供用開始後の市江・永和出張所の取り扱いは。

### 総務部長

市江・永和出張所は廃止と検討結果を報告書で示した。不便をかけないように、これまで通りのサービスまでとはいかないが、住民票、戸籍抄本、納税など、諸証明交付を永和学区の児童館、防災コミュニティセンターなどでの実施や、今全国的に実施され

ている郵便局での業務委託の代替案を、引き続き模索していく。

### 質問

支所整備計画のスケジュールは。

### 総務部長

27年度の予算編成の中で、事業費の平準化、八開庁舎の有効活用の観点から若干見直しを考えている。

### 市長

整備計画では、財源内訳や空きスペースの利用について明記がなく、今回それらの部分も検討していく。

### 質問

子供たちの安全に対して、市として、地域全体で守り抜く考えを示すべきだ、また子育て応援券を市として導入すべきでは。

### 福祉部長

市の子育て支援サービスメニューが、他の市と比較して遜色ない現状において、実施は慎重に検討していきたい。

### 教育長

教育委員会は、各機関・警察力・児童相談センター・地域の見守り隊と連携をとって、より緊密に子供たちのために活動の仲介と支援をしていく。

### その他の質問

・東海北陸南進道の早期実現

